

2025年度 保護者向け 放課後等デイサービス評価表（保護者等からの事業所評価の集計結果）

公表日2026/3/31

アンケート期間：2026/3/6-2026/3/14

回答者/アンケート実施者：20人/36人

質問	選択該ごとの回答数	意見・自由記述	ご意見を踏まえた対応
こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	はい12/ わからない5/ どちらともいえない3	・少し狭いかなと思います。	ご意見を踏まえた対応
職員の数等は適切であると思いますか。	はい16/ わからない4	・施設を移動してから、建物内を見たことのないため	ご意見ありがとうございます。現在、机のサイズの検討などをしており ます。また、動きのある活動の時はなどは、 机を移動させ、スペースを確保し安全に活動できるよう工夫していま す。また、2階の職員室の机を片付けて、ヨガを行う事もあります。
生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、 事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にな されていると思いますか。	はい14/ わからない5/ いいえ1		
生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の 活動に合わせた空間になっていると思いますか。	はい14/ わからない4/ どちらともいえない2		
こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられてい ると思いますか。	はい18/ わからない1/ いいえ1		
事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思 いますか。	はい19/ どちらともいえない1		
こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	はい20		
放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイ サービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容 からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定さ れていると思いますか。	はい19/ どちらともいえない1		
放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	はい20		
事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	はい16/ どちらともいえない4		
放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	はい8/ わからない5/ どちらともいえない4/ いいえ3		
事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について「簡単な説明が ありましたか。	はい20		
「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	はい20		
事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参 加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	はい18/ どちらともいえない2		
日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解 ができていますか。	はい19/ どちらともいえない1		
定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	はい20		
事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	はい20		
父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けら れるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等によ り、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていま すか。	はい15/ わからない3/ いいえ1/ どちらともいえない1		
こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こども や保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをし た際に迅速かつ適切に対応されていますか。	はい20		
こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	はい20		
定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務 に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	はい15/ わからない3/ どちらともいえない2		
個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	はい19/ どちらともいえない1		
事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応 マニュアル等を策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練 が実施されていますか。	はい13/ わからない6/ どちらともいえない1		
事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われてい ると思いますか。	はい11/ わからない7/ どちらともいえない2	・訓練が行われているかは把握していません。	ご意見ありがとうございます。避難訓練は、最低、年5回は行ってい ます。活動として行うときと、事前連絡なしで行うときがあります。その 他、防災備品などは、定期的に点検をし、補填をしています。
事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分 に行われた上で支援が行われていると思いますか。	はい18/ わからない2		
事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の 状況等について説明がされていると思いますか。	はい17/ わからない2/ どちらともいえない1		
こどもは安心感をもって通所していますか。	はい19/ どちらともいえない1		
こどもは通所を楽しみにしていますか。	はい15/ どちらともいえない4/ いいえ1	・苦手な子がいる時は嫌がります。	ご意見ありがとうございます。苦手な子がいる児童さんには、活動時の グループを別にしたり、フリータイム時も 距離が近くなりすぎないようにスタッフが声がけ見守りをしています。 また、本人と話し、苦手な子との距離の 取り方を一緒に考えています。
事業所の支援に満足していますか。	はい19/ どちらともいえない1		
職員の印象・態度・対応について「言葉遣い」	よい16/ おおむねよい4		
職員の印象・態度・対応について「身だしなみ」	よい15/ おおむねよい5		
職員の印象・態度・対応について「送迎時の対応」	よい11/ おおむねよい9		
職員の印象・態度・対応について「電話等の連絡対応」	よい19/ おおむねよい1		
職員の印象・態度・対応について「お子様への対応」	よい15/ おおむねよい5		
職員の印象・態度・対応について「相談のしやすさ」	よい17/ おおむねよい3		
具体的なエピソードや改善点があればご記入ください（任意）			
初日に開所した場合利用を検討しますか？	はい11/ いいえ4/ わからない4/ どちらともいえない1		
支援参加日（天候に施設での様子を見学する）等あれば希望しますか？	はい18/ どちらともいえない2		
外出、調理、工作などの活動で1か月に出ても良い金額はいくらが適当と考えますか？	1,000円～1,500円7/ 500円～1,000円6/ 1,500円以上4/ 500円以内3	・子供のためになるなら、それより勉強になるなら ・支援にかかる費用は、保護者負担でいいと思うので、金額は さほど気にしません。月予定表に、外出、調理、工作のおおよ その内訳を載せてもらえるとありがたいです。近くなってから のお知らせより、あらかじめ分かっているし申し込み時の参考 になります。	日頃より、支援にかかる実費負担へのご理解、ご協力をありがとうございます。 ・予約申し込み開始前に配布する月予定表に外出、調理などの予定を具体 的にいれ、 ・お申し込み時の参考にさせていただけるようにしていきたいと思いま す。また、自己負担額もなるべく早くご連絡できるよう、努めてまいりま す。貴重なご意見ありがとうございます。
施設を利用してからのお子様の変化等ありましたらご記入ください（任意）		・少しずつではあるが、気持ちのコントロールが出来るようにな ってきた。 ・人との関わり方に区別がついた ・自分に自信を持って行動できるようになりました。また、 誰にでも悪口を言わない子に育ったのはグローアップの影響 が大きいと思います ・相手の話を聞くようになった。	保護者様が実施されているお子さんの成長をお伝えいただき、大変うれ しく、また感謝しております。 これからの希望児童さんが持つ持っている特性、生きづらさを保護者様と共有 し、よりよい支援ができるよう、 職員一同努力してまいります。
施設での活動や就労作業等で取り入れたいこと等ありましたらご記入ください（任意）		・親も参加できる機会があればいいと思う ・他の子達と仲良く活動できる場面が多ければ嬉しいので。	ご意見をありがとうございます。今年度は、保護者交流会が開催できず 大変申し訳ありませんでした。今後は、保護者 の方同士の交流が出来る機会をつくることを考えております。 その際は、ぜひご参加いただければと思います。
その他施設への要望等ありましたらご記入ください（任意）			
お子様は現在（今年度時）	小学生20		
中学進学時の進路について現在の考えをお聞かせください	普通中学 一般校:13/ 校計中5/ 普通中学 支援級:2		
進学先について考えていることや不安な点があればご記入ください（任意）		・高学年になるにつれ勉強がついていけるのか不安なのでそ の時にまた進学先を考えたい ・勉強についていけるか、新しい環境に馴染めるかが心配で す。 ・提出物に対して考えが足りない。板書をしない。漢字を使 わない。苦手なのはやらない。というのが現状であり、大人 にならなければならないものが欠けているように思う。中学 ではテストの点数が大きい成績されると思うので、平均点はほ かりの答案が心配。支援級に行くほどではないが、普通級から配 で、親としてはもはやよしです。	学習についての不安な気持ちを率直に伝えていただきありがとうございます。 これまでも、学力テストの結果などを提出していただき、 各児童さんの学力の定着度を確認させていただいていますが、 今後も、宿習や課題の子供らにつづいている所や、理解できていない 所を把握し、必要な支援をしています。 また、活動の時に、聞いて書く、または板書をすると言う内容も入って ますので、今後とも板書や、聞いて書く事を継続します。
高校進学時の進路について現在の考えをお聞かせください	一般高校:10/ 校計中8/ 高等支援学校:1/ 通信制高校:1		
進学先について考えていることや不安な点があればご記入ください（任意）[2]		・一般ではあるがその時に本人がやりたいことあれば、専門 的なコースのある学校でもいいと思う ・高校には行きたくないという考えから、高校までは卒業し ておくという考えに変わりはしましたが、行けるとうことがあ れば断言して欲しい。	進路につきましては、児童さんの成長に合わせた面談などで話をさせてい ただいております。 将来の見過しをたて、支援計画をたてることは必要ですが、本人の成 長、希望に沿って、 ・高校には行きたくないという考えから、高校までは卒業し、 支援計画を見直ししていくことも重要と考えています。保護者さまも、不 安なことが、わからないことなどありまたら、何なりとご相談くださ い。
高校卒業後の進路について現在の考えをお聞かせください	校計中13/ 進学(大学・短大・専門学校)4/ 一般就職(企 業就職等)2/ 福祉サービス利用（就労移行、就労継続A ・B型、自立訓練、生活介護など）:1		
進学先や卒業後の生活について、具体的に考えていることや不安な点があればご記入く ださい（任意）			
「自立訓練（生活訓練）」という福祉サービスを知っていますか？	知らない7/ 名前だけ知っている6/ よくわからない4/ 知っている3		
「自立訓練（生活訓練）」とは、自立した生活を送れるよう、期間（原則2年）を設けて 「日常生活に必要なスキル」を身につけるためのトレーニングを行う福祉サービスです。 どのような支援があれば、「利用してみたい」と思いますか？（複数選択可）	家事療育:11/ コミュニケーションの練習9/ 学習サポ ート5/ メンタル面のサポート7/ 趣味・娯楽・興味に関わ れた個別支援6/ 実習・社会経験を積む機会5/ よくわ からない3/ 生活リズムの改善3/ 時に必要な2		
「自立訓練（生活訓練）」について、ご意見がありましたらお書きください。（任意）			
結果、お子様の一人数らし（サテライト型生活含む）やグループホームでの生活に興味は ありますか？			
※「サテライト型生活」とは？ひとり暮らしのアパートで生活しながら、必要ときに グループホームの支援（食事や相談など）を受けられる住まいのことです。	よくわからない6/ あまりない5/ 少しある3/ ある3/ 全くない2		
グループホームとは、地域の中で支援員からサポートを受けながら、数人で共同生活を送 る場所です。どのような支援があれば、「利用してみたい」と思いますか？（複数選択可）	特に必要ない7/ 就労・進路の準備5/ よくわからない5/ 食事・健康のサポート4/ コミュニケーション支援4/ 規則正しい生活3/ 相談できる大人がいる2/ 生活リズム の安定:1		
「グループホーム（共同生活援助）」について、ご意見がありましたらお書きください。（任 意）			
短期入所(ショートステイ)について知っていますか？ ※ 短期入所（ショートステイ）とは、施設に短期間泊泊し、生活支援を受けるサービスで す。ご本人の気分転換、将来の自立に向けた「宿泊の練習」、ご家族の休息（レスパイト） を目的としたサービスです	知らない・よくわからない4/ 利用を検討したが、断念 した5/ 現在に利用しているが、今後利用しない5/ 時々利用している2		
併設の運営する短期入所(ショートステイ)グロアップショートステイを利用したことあり ますか？	知らない・よくわからない3/ 利用を検討したが、断念 した5/ 現在に利用しているが、今後利用しない5/ 時々利用している2		
短期入所をご利用する理由について当てはまるものを選択してください(複数選択可)	本人の自立(経済)のため:1/ 本人の気分転換のため:1/ 家 族の休息(レスパイト)のため:1		
短期入所施設に対する要望(任意) 例：夜泊営業してほしい等			
利用に結び付かなかった理由で当てはまるものを選択してください(複数選択可)	年齢的に早い3/ サービスの必要性を感じない3/ 場所が 遠い:1/ 使い方がわからない1/ 本人の意思に任せてい る1/ ために利用してきょうと提案したがい1/ 本人が行 きたくないと言ったから.:1		
短期入所施設に対する要望(任意) 例：体験会をしてほしい等			

2025年度放課後等デイサービス事業所従事者向け自己評価表(事業所における自己評価結果)

アンケート期間：2026/3/6-2026/3/14

Growup岡崎羽根北

公表日2026/3/31

回答者5名

質問	評価結果	工夫している点	課題や改善が必要な点
利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	はいえ:3 / はい:2	・子どもの動く順や、動き方に配慮し、ぶつかったりしないようにしている ・スタッフが点在する形で見守りをする ・最低限、歩くことができる空間を作っている。机等を交互に置くなどしている。	・机と机の間が狭い ・送迎等で人員が少ない時だけ対応が難しい ・とにかく狭い。利用者同士の距離が近く、落ち着かなくなる
利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	はい:4 / はいえ:1		
生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	はい:3 / はいえ:2		
必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	はい:3 / はいえ:2		
業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	はい:4 / はいえ:1		
保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	はい:5	・意向等を朝礼で発表し、共通理解している	
職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	はい:5		
第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	はい:4 / はいえ:1		
職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	はい:5		
適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	はい:5		
個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	はい:5		
放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	はい:5	・話し合う時間がとれない時は、気付いたこと等、メモ書きしている。	
放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	はい:5		
こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用するなどにより確認しているか。	はい:4 / はいえ:1		
放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」、「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	はい:5		
活動プログラムの立案をチームで行っているか。	はい:5	・担当が立案し全員で検討	
活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	はい:5		
こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	はい:5		
支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	はい:5		
支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。	はい:3 / はいえ:2	・支援終了後は送迎があり支援の振り返りは難しいが、翌日に振り返り等を行っている	
日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	はい:5		
定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	はい:5		
放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	はい:5		
こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	はい:5		
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	はい:5		
地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	はい:5		
学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	はい:5		
就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	はい:5		
学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	はい:5		
地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	はい:5		
放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	はいえ:3 / はい:2		
(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	はい:4 / はいえ:1		
日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	はい:5		
家等の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	はい:5		
運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	はい:5		
放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	はい:5		
「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	はい:5		
家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	はい:5		
父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	はい:4 / はいえ:1		
こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	はい:5		
定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	はい:4 / はいえ:1		
個人情報の取扱いに十分留意しているか。	はい:5		
障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	はい:5		
事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	はい:5		
事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	はい:5		
業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	はい:5		
事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	はい:5		
食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	はい:5		
安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	はい:5		
こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	はい:5		
ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	はい:5		
虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	はい:5		
どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	はい:5		

公表 事業所における自己評価総括表

公表日2026/3/31

○事業所名	Growup岡崎羽根北
○保護者評価実施期間	2026/3/6-2026/3/14
○保護者評価有効回答数	20
○従業者評価実施期間	2026/3/6-2026/3/14
○従業者評価有効回答数	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026/3/25

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者様のご希望を聞いて、取り入れた活動。教科に関わる内容を取り入れた活動プログラム	小学校、中学校で使用している教科書を参考にして、活動に取り入れています。	運動をもう少し増やし、気持ちの調整を高める事や、必ず活動に参加するという進め方ではなく、頑張りすぎてしまう利用者様に「やらない」選択も出来るように進めています。
2	保護者との良好な信頼関係	迅速かつきめ細やかで丁寧な対応 LINEなどの連絡ツールを活用し、保護者が気軽に相談できる環境を整備	今後、外国籍の保護者様へ合理的配慮を、施設だけでなく会社全体で共有できるようにして行く。
3	地域社会との関わり	赤い羽根共同募金街頭活動等、利用者様の意見でボランティア活動を継続して、社会とのつながりを作っています。	赤い羽根共同募金以外にも、老人施設等訪問して音読等活动で積み重ねてきた事を活かしたり、ボランティアセンターを見学して新たなパイプ作りを進めていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	施設の環境が、以前より下がった。	狭いなど物理的要因。	備品の工夫をして、さらに安全に過ごせるよう考える。根本的には、以前利用していた広さがある建物が必要かと思われすが、利用者様の安全を第一に考えた備品の位置や大きさを考えていきます。また、距離間のとり方を利用者様と一緒に考えるという、弱みを強みに変える思考で支援につなげていきます。
2	保護者交流会等家族支援がコロナ以降減ってしまった。	年間の行事予定、家族支援等を職員全体で共有していない部分があった。	企画実施が出来るよう、施設の年間行事予定、家族支援等の共有を図る。
3	現場負担に対する人員不足感	支援に人手が必要な機会が多く職員の負担が大きいと感じています。	職員同士で協力し、業務の効率化を図りながら、できる限り負担を分担できるよう努めます。